

REQUEST #2360064(7360176J) 体外診断用の新規バイオマーカー

提案提出期限: 2018年1月12日

提案の意思を事前送信する

コンタクト先:

緒方 清仁, PhD2@ninesigma.com

提案を提出する

提案者にとっての機会

共同/受託研究、ライセンスング

期間

臨床試験による妥当性の検証 (2年以内)

予算

詳細は提案内容に応じて応相談、ライセンス料は別途議論



提案募集概要

ナインシグマ社は、大手診断薬メーカーを代理して、迅速な結果を求められる緊急検査等の現場で有用なバイオマーカー、もしくは脳神経疾患のリスク評価が可能なバイオマーカーを求めている。

依頼主は、体外診断薬や機器の研究開発に強みを持っており、これまでに血液凝固や感染症など、臨床現場で要望の高い疾患の診断薬を上市している。

そこで、緊急検査と脳神経疾患に関する新規のバイオマーカーを有する組織との協業により、研究開発を加速するために今回の募集を行うこととした。

期待するバイオマーカー

- 緊急検査等、迅速に結果を求められるバイオマーカー
- 外傷性脳損傷、脳梗塞、認知症など、脳神経疾患の早期診断や予防が可能なバイオマーカー

迅速かつ高感度に病態リスク評価が可能とすることは、今後更なる加速が予想される高齢社会においてもニーズが高いと考えている。その場合、在宅医療での測定も視野に入れる必要があり、在宅でのモニタリング等に利用可能なバイオマーカー

に関する提案も期待している。在宅医療での活用を想定しているものについては、疾患等は問わない。

前提条件

- 測定対象：血液（全血、血清、血漿）
- 測定項目：代謝産物、タンパク質、ペプチド、遺伝子転写産物（miRNA、mRNA）のいずれか、または複数項目
 - 血液中に存在することが確認されており、かつ定量的に測定可能であること

求める要件

- *In vivo* 病態モデルにおけるバイオマーカーとしての妥当性が検証されていること。臨床試験による検証がなされていればより望ましい。

対象とならないアプローチ

- 以下のアプローチは、今回の募集の対象外とする。
- 遺伝子診断によるアプローチ

プロジェクトの進め方

提案者は添付の提案用テンプレートに沿って提案書を提出する。

依頼主は、提案の一次評価を行い、興味のある提案者への直接コンタクトを開始する。依頼主は、直接コンタクトした提案者と必要に応じて秘密保持契約を締結し、さらなる情報開示を求め、有望性の高い提案者を選定する。

依頼主は、有望な提案が得られた場合、提案者とライセンス契約、委託研究契約または共同研究契約を締結する。

提案書への記載が推奨される事項

提案書には下記の項目の記載をお願いいたします。

- 提案する技術の概要
- 提案する技術の独自性
- 現時点の研究開発段階
- 現状のパフォーマンス
 - 測定項目
 - 対象疾患・病態
 - 測定手法
 - 実施例
- 今後の研究開発計画
- 協業の形態に関するご要望及び必要予算
- 提案技術に関する知財の状況
- 研究実績

なお、提案提出には、以下の募集サイトの下部にある“**attachments**”にリンクされている提案用テンプレートをご利用ください

(募集サイト:[REQ7360176J](#))

提案するにあたって

提案書作成の際にご注意いただきたいこと

本提案募集に対するご提案は、全体で5ページ以内に収まるようお願いいたします（必要に応じて添付資料を追加することは可能です）。また、提案提出の際には、本募集要項にリンクされている提案用テンプレートをご利用ください。

なお、提案書には、機密情報を含まないようご注意ください。

ご提案をいただきました後、依頼主による選考を経て有望と判断された場合、必要に応じて依頼主との間で秘密保持誓約書を交わしたうえで、技術や協業条件についての詳細を議論いただくよう、お願いいたします。

提案の評価について

受領した提案に対する評価は、すべて依頼主が行います。評価後、有望な提案組織に対しては、依頼主との直接のやり取りに移行いただく旨弊社よりご連絡差し上げたうえで、原則、依頼主と直接、技術詳細および協業の詳細条件について折衝いただくこととなります。

提案内容は以下の評価基準に従い評価されます

- 提案する技術の概要、パフォーマンス
- 目標スペックを実現するための開発計画と実現の根拠
- 経済的実現可能性
- 提案計画の現実性（活動内容、期間、役割、成果）と費用見積り額
- 所有権の可能性（独占権、優先権など）
- 提案組織の実力と関連実績